

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成31年03月04日

計画の名称	「環境にやさしく、安全・安心を実感できるまち」の実現に向けた汚水処理対策の推進												
計画の期間	平成27年度 ~ 平成29年度 (3年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	沼津市												
計画の目標	沼津市では、第四次沼津市総合計画において、市民が日常生活の中で安全・安心を実感し、将来にわたり快適に暮らせるまちづくりを進めるため、「環境にやさしく、安全・安心を実感できるまち」の実現に取り組んでいくこととしている。このうち、環境にやさしいまちの実現に向けた取り組みとして、河川や海の水質保全のため、計画的かつ効率的に下水道を整備する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	1,697	A	1,697	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H29末)
1	・下水道処理人口普及率を57.8%(H27)から60.0%(H29末)に増加させる。 下水道処理人口普及率(%) 下水道処理人口(人) / 沼津市の人口(人) × 100	58%	59%	60%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	沼津市	直接	沼津市	管渠(汚水)	新設	西部処理区污水管渠整備 (未普及解消)	污水管 A=31ha	沼津市						597	-	
	A07-002	下水道	一般	沼津市	直接	沼津市	管渠(汚水)	新設	狩野川左岸処理区污水管 渠整備(未普及解消)	污水管 A=37ha	沼津市						1,075	-	
	A07-003	下水道	一般	沼津市	直接	沼津市	-	-	効率的な事業実施のため の計画見直し	未普及解消アクションプラン 策定	沼津市						25	-	
												小計						1,697	
												合計						1,697	

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画の事後評価として沼津市事業評価監視委員会による評価を実施。	平成31年2月5日
	公表の方法 沼津市ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	市民が日常生活の中で安全・安心を実感し、将来にわたり快適に暮らせるまちづくりを進めることに寄与することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後も引き続き、計画的かつ効率的に污水管渠整備を進めていき、市民が日常生活の中で安全・安心を実感し、将来にわたり快適に暮らせるまちづくりを進めることに寄与していく。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	下水道処理人口普及率（%）		
	最終 目標値	60%	地盤条件が想定以上に悪く、地盤改良等に費用・日時を要したため。
	最終 実績値	60%	